

2026 年 9 月 15 日(火) 開催 DAFS ユニバーシティ委員会主催
『AI ロボティクスセミナー』開催要領
ー人工知能搭載 AI ロボットに不可欠な半導体部品 知っていますか？ー

1. 名称:「AI ロボティクスセミナー」
2. 主催: 日本半導体・エレクトロニクス商社協会 DAFS ユニバーシティ委員会
3. 開催日時: 2026 年 9 月 15 日(火) 13:30～16:30
4. 開催方法: Zoom を使用したオンラインセミナー
5. 講師: 一般社団法人 半導体産業人協会 (SSIS) 萩原 良昭 氏
6. 受付: 当日の 13:00 から受付(ログイン)を開始いたします。
DAFS より事前に送付する URL よりお入りください。セミナーログイン用 URL は
セミナー開始 3 日前までに申し込み責任者宛にお送りいたします。
7. セミナーの内容(予定)
13:30～13:35 注意事項説明 & DAFS ユニバーシティ委員会委員長挨拶
13:35～16:30 「人工知能搭載 AI ロボットに不可欠な半導体部品の紹介」
(休憩あり)

人口の高齢化や少子化で労働力が減っている中、AI ロボットを使った作業の自動化がさまざまな業界で注目されています。これには、支援を必要とする高齢者や病人向けのサービス・医療や、SDGs に沿った環境に優しい取り組みも含まれます。AI ロボットを現実にするためには、(1) センサーやロボットアームなどの機構を制御するために欠かせないアナログ回路技術、(2) 大容量 DRAM やキャッシュ SRAM、NVRAM で高速情報処理を可能にするデジタル回路技術、(3) 高速リアルタイムフラッシュ AD コンバータ技術等、3つの技術を信頼性高く組み合わせることが重要です。オフィス用の汎用コンピュータでも、AI 搭載ロボットや自動走行車やゲーム機でも、リアルタイム性能(瞬間応答能力)と高い数値精度が必要不可欠です。単接合ダイオードやバイポーラ・MOSトランジスタの誕生からはじまり 75 年以上にわたる半導体デバイス開発と回路技術の長い歴史の中で、『人工知能搭載 AI ロボット』の実現にアナログデバイス部品とデジタル回路部品の融合が、どのように過去に貢献しさらに今後期待されていくかをわかりやすく解説します。

8. 受講料：¥19,800(消費税込み)/人(請求書別途発行)

9. 受講申し込み：下記アドレス宛、e-mail でお申込みください。

dafs@dafs.or.jp (DAFS 事務局)

<e-mail 記載内容>

- ・受講者名
- ・会社名・所属部署・住所
- ・受講者 e-mail アドレス
- ・連絡先電話番号
- ・DAFS HP でセミナー情報を取得した旨の記載

10. 申し込み締め切り日：申し込み締め切りは 9 月 1 日(火)と致しますが、定員 60 人に達しましたら締め切りますので、お早めに申し込み下さい。

11. キャンセル：キャンセルは 9 月 7 日(月)までにご連絡をお願いいたします。

それ以降のキャンセルはお受けできませんので代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方のご出席が無い場合でも返金には応じかねますのでご注意下さい。

以上